

築地市場の豊洲移転中止の検討を求める署名

小池 百合子 東京都知事 殿

東京都が築地市場の移転先とする豊洲新市場予定地は、東京ガス工場跡地で、発がん性物質のベンゼンや猛毒のシアン化合物、ヒ素など有害物質が高濃度で検出されていたところです。東京都は、“汚染土壌を取り除き、厚さ4・5cmの盛り土をするとともに、地下水を管理するから安全”と伝えてきましたが、当初から日本環境学会などは「汚染の調査も対策も不備」と批判していました。しかも、市場の主な建物下には、その盛り土さえ行われていないことが明らかになりました。建物下にたまった地下水から環境基準を上回るベンゼン・ヒ素が、また地下空間からは環境基準の7倍の水銀が検出されました。

さらに、地下水を通して汚染が広がらないようにするため、地下水位が上がらないように管理するしくみも計画通り機能しておらず、盛り土の再汚染や建物内の大気が汚染される可能性が強くあります。都の土壌汚染対策は事実上の破たん状態にあるといわざるをえません。

首都圏の生鮮食料品を扱う中央卸売市場に求められることは、何よりも食の安全・安心です。東京都には徹底的に安全性を調査し、検証する責任があります。

安全・安心が確保されなければ、築地市場の豊洲への移転を中止すべきであり、当面、築地市場の補修・改修、被害業者への補償・支援を急ぐとともに、現在地再整備をふくめ、代替案の本格的検討をおこなうことが強く求められています。

以下、要請します。

【要請項目】

1. 豊洲新市場予定地の安全性の徹底した調査・検証をおこない、安全・安心が保障できなければ、築地市場の豊洲への移転を中止すること

名 前	住 所

取り扱い団体・日本共産党